

公共交通 メールマガジン

令和3年
9月16日発行
第76号

編集：国土交通省
総合政策局交通政策課



平素より、当メールマガジンをご愛読いただきありがとうございます。
今回は以下のラインナップでお送りいたします。



「公共交通及び環境シンポジウム2021 in 九州」を開催（Web 配信）します。

（九州運輸局）

<掲示板>

- ☆ 地域公共交通支援センターについて
- ☆ 公共交通利用促進キャラクター「のりたろう」について

「公共交通及び環境シンポジウム2021 in 九州」を開催（Web 配信）します。
（九州運輸局）

九州運輸局では、下記の内容で11月1日（月）より「公共交通及び環境シンポジウム2021 in 九州 ～ 地域交通を色んな視点から考える～」をWeb配信にて開催します。

申込方法等については、10月初旬を目途に九州運輸局のホームページに掲載予定です。無料で視聴できますので、当局ホームページをご確認いただき、奮ってお申し込みください。

九州運輸局ホームページ URL <https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/sinpo2021.html>

【注1】下記パンフレットは現段階で未確定の事項もあり、変更が生じる場合がございます。

【注2】事前に収録した映像を11月1日（月）10:00より期間限定（1～5日間程度の期間で調整中）で配信する予定ですので、お好きな時間にご覧いただけます。

公共交通及び環境シンポジウム

2021 in 九州

～ 地域交通を色んな視点から考える～

11/1(月)

10:00～

Web 配信

（視聴無料）

少子高齢化、モータリゼーションの進展による利用者の減少に加え、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響やそれに伴うインバウンド需要の激減、また地域交通の担い手不足の問題など、地域交通の抱える問題は、多様化しており、それぞれが複雑に絡まり合っています。多重構造化した交通に関する問題を解決するためには、地域交通を面的に捉えるのではなく、様々な視点から立体的に捉えることが重要です。

そこで本シンポジウムでは、6つの視点（①政策、②地域振興、③協働、④新技術、⑤環境、⑥観光）それぞれから地域交通に光を当てる基調講演、そして、6つの視点からなる光を重ね新たな化学反応を起こそうとするパネルディスカッションにより構成しています。

本シンポジウムを通じて、持続可能な地域公共交通の実現に向けた課題を共に感じ、各地域における今後の取組の一助になれば幸いです。

プログラム	内容・出演者	6つの視点
開会挨拶	国土交通省 九州運輸局 局長 河原畑 徹	
基調講演 90分 (15分×6名)	① 『地域の暮らしを創る 持続可能な公共交通の実現に向けて（仮）』 国土交通省 総合政策局 地域交通課 課長 倉石 誠司 氏	
	② 『コンパクト街区の必須 「おでかけ目的地」のための「おでかけ交通」』 株式会社 榊光タクシー 代表取締役社長 石橋 孝三 氏	
	③ 『熊本の共同経営事業について』 共同経営推進室 室長 高田 晋 氏（熊本市バス株式会社 代表取締役社長）	
	④ 『モビリティと新技術（仮）』 西日本鉄道株式会社 自動車事業本部 未来モビリティ部 部長 田中 昭彦 氏	
	⑤ 『環境にやさしい×小さな移動サービス＝グリスロ ～新たなモビリティの可能性～』 復建調査設計株式会社 九州支社 総合企画課 課長 竹隈 史明 氏	
	⑥ 『住んでよし、訪れてよしの視点から～地域と公共交通』 日本旅館協会 九州支部連合会 会長 桑野 和泉 氏	
パネル ディスカッション 60分	<テーマ> 持続可能な地域公共交通を実現するために 【コーディネーター】 大分大学 経済学部門 教授 大井 尚司 氏 【パネリスト】 上記基調講演者6名 【アドバイザー】 国土交通省 九州運輸局 局長 河原畑 徹 国土交通省 九州地方整備局 建政部長 津森 洋介	
閉会挨拶	国土交通省 九州地方整備局 建政部長 津森 洋介	

⚠️ 事前に収録した映像を配信します。

申込方法等 九州運輸局ホームページをご確認ください。（10月初旬掲載予定）

ホームページURL：<https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/sinpo2021.html>

主催 国土交通省 九州運輸局・九州地方整備局

問合せ先 九州運輸局交通政策部交通企画課 TEL：092-472-2315 E-mail：qst-kotsukikaku@gxb.mlit.go.jp

< 掲 示 板 >

☆ 地域公共交通支援センター

地域交通課では、市町村をはじめとする各地域の関係者が、地域公共交通の確保・維持に取り組む際に有効に活用いただくため、全国各地における様々な先進事例（約300事例）を蓄積している「地域公共交通支援センター」を運用しております。

「地域公共交通支援センター」は、地域、人口、交通モード等により、先進事例を検索することも可能となっております。是非ご活用下さい。

<地域公共交通支援センター> <http://koutsu-shien-center.jp/index.html>

☆ 公共交通利用促進キャラクター「のりたろう」

公共交通利用促進キャラクター「のりたろう」（以下「キャラクター」という。）は、公共交通の利用促進について、より効果的な広報・啓発を行うことを目的としております。

キャラクターの使用を希望される場合、地方運輸局交通政策部交通企画課までお問い合わせ下さい。申請手続きについてご案内致します。

なお、「地域公共交通支援センター」においても、キャラクターの申請手続き、使用方法、FAQをご案内しております。

公共交通利用促進キャラクター のりたろう



大好きな公共交通機関で働くことを夢見ていたが、ネコでは単独で乗り降りができないことから一念発起。自らが新たなハイブリッド公共交通機関に進化することで夢を実現し、現在は利用促進PRの先頭に立って活動している。

駅長を務めるなど活躍中の仲間達を同じネコとして尊敬しており、いつか会って公共交通について熱く語り合いたいと思っている。

- ・移動手段は「ネコ足歩行」
- ・自由に移動できるが、疲れてしまうので 100 歩ごとに休憩が必要
- ・乗車可能人数は運転士（のりたろう本人）を含めて 1 名のみ！

読者の皆様からのご要望や全国に共有したい情報等がございましたら、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

国土交通省総合政策局交通政策課 澤里・河田
〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3（中央合同庁舎3号館3階）

TEL：03-5253-8986（直通）

FAX：03-5253-1513

E-mail: hqt-koutsuseisaku-joho@gxb.mlit.go.jp

★国土交通省HP（情報発信のページ）

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000039.html

